

フォトフェイスに関して

■理論

働きかけるメインはヘモグロビン。

フォトフェイスの光の波長は530nm(ナノメートル)で見える光としては、黄色の光でその対の色にあたる青紫色(ヘモグロビン)がメインに反応される。

ヘモグロビンに反応すると、ヘモグロビンが光の熱量で分解され、血液やリンパ液の流れが良くなる。滞っていた部分も解消される。

→赤ら顔の改善やお顔全体のトーンアップに繋がる

ヘモグロビンに反応していると同時に、

本来であれば熱や紫外線から守ろうと働く表皮層・真皮層の中で特に、線維芽細胞に反応し、その線維芽細胞が一時的に活性化。

良質なコラーゲンとエラスチンを生成してくれる為、一時的なリフトアップに繋がる。

また表皮層の中の基底層でも細胞が生まれ、

そして細胞分裂も促してくれるような熱エネルギーを与えてくれる為、

ターンオーバーの正常周期化に繋がっていく。

■フォトフェイスで効果が出ない理由

1.お肌が硬い方

2.皮膚のたるみが酷い方

1.単純に血行の流れ、リンパ詰まりやコラーゲンの生成不足が原因でお肌が硬くなってしまっていて、ヘモグロビンに反応しても中々血行やリンパの流れが良くなっていかない。

→根気よく長い時間をかけてほぐしていく

もしくは他のサロンにて、リンパマッサージなどを受けて頂き、本人様でもある程度実感が出てきたらフォトフェイスでご来店して頂く。

また、フォトフェイスだけで効果を出したい場合は、デコルテラインや首のラインを、何往復か照射するもしくは指圧で直接触れて軽くほぐす・流すを行うと少しは効果が出られるみたいです。

2.皮膚表面が酷くたるんでいると、

表面の細胞膜がぐちゃぐちゃで整っていない可能性が非常に高く、

その場合だとフォトフェイスの光がそもそも肌の中に入っていない。

→この場合だとフォトフェイスの光だけじゃ、どうしようも出来ないパターンの可能性が高いです。